

地域のWi-Fiサービス(第4回)

店舗への集客の切り札「無料Wi-Fi」

2016.06.22

小売り、飲食、サービスといった業種を問わず、中小規模の店舗にとって悩みのタネは集客だ。いかにコストを抑えて商圈の顧客にアピールできるか、手段を模索する経営者は多いはずだ。従来、商圈を絞った集客ツールとして活用されてきたのは、新聞の折り込みチラシ広告。配布する地域や数量が限定できて効率的だ。

しかし、新聞がスマートフォンやタブレットなどで見られるようになり、折り込みチラシ広告では情報が届かない層が増えている。そのような中で浮上してきているのが、パソコンやスマートフォン向けのインターネット広告である。

Wi-Fi利用環境の充実がモバイル活用の追い風に

今、多くの家庭にはパソコンがある。通勤電車の中でスマートフォンを操作するシーンは当たり前。寸暇を惜しむように、友人にメールやSNSでメッセージを送ったり、ニュースやブログの記事を読んだり、ゲームをしたり、買い物をしたりしている。その前提となるのが、インターネットに接続されていることだ。インターネットに接続していれば、あらゆる情報にアクセスできる。



ただ、通信キャリア網経由でモバイル端末を使い続けていると、あっという間にデータ通信量の使用限度に達するケースが多い。そこで注目されているのが、サービス提供エリア内のどこからでもインターネットに接続できる無線LAN環境、Wi-Fiである。Wi-Fiなら、データ通信量の上限を気にすることなく、インターネットで情報をやり取りできる。スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末が広く利用されている背景には、Wi-Fiの普及がある。

無料Wi-Fiを活用する大手飲食チェーン… 続きを読む